滿州日報

○報價目
每月收取八角代賣所及授
產人幷無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登
一日者每行二角每登十日
行一角五分登月者每行每
日一角登長年者價當面議
從減 每張四百文

Telephone No. 29.
滿洲日報社

特別廣告

告示

一本年二月より六月に至たる牛營間土地貸下料未納者にして七月十五日迄に尚納付せさるものは其土地の貸下を廢除す
明治三十九年六月二十六日
營口軍政官 與倉喜平

公告

電話交換手募集
當局電話交換手を募集す志願の者は(滿十六年以上二十五年迄にして高等小學卒業若しくは同等以上の學力を有する視聽力完全なる日本人に限る)志願書に自筆の履歷書を添へ携帶出願すへし
明治三十九年六月
營口軍政署電話局

日本郵船株式會社 瀛船出帆廣告

大連出帆
●橫濱丸 七月六日 大連出帆 門司 神戶行
●相摸丸 七月三日出帆 太沽、芝罘、仁川 釜山、門司、神戶行
●立神丸 七月六日出帆 太沽、芝罘、長崎 神戶、門司行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ
未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店 旗昌洋行 (電話二六番)

大阪商船株式會社 營口瀛船出帆廣告

●能登丸 七月四日入港 東口公園地横
代理店 ブツレユ兄弟商會 遠來洋行 (電話二十三番)

瀛船出帆廣告

●鷹鳥丸 七月二日門司行
松茂洋行船舶部 海岸東稅關西 電話(五二 五七)

◢資本金貳千四百萬圓
◢積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所 橫濱 神戶 東京 長崎 大阪 倫敦 里昂 紐育 桑港 布哇 孟買 香港 上海 漢口 天津 北京 大連 旅順 奉天 遼陽 芝罘 鐵嶺
橫濱正金銀行牛莊支店 (電話百八番 事務室)(電話十番 支配人室)

宅洋行

啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋緞子布手巾花巾洋胰火柴鐘表等類價值格外克已並且貨眞價實以以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業所便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽欵待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧曷勝榮幸之至
總司理人 田中賴之助謹白
開設老爺閣街同盛德院內 電話(店一八三番 住所五五番)

東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並匯兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡貨輪裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜敝號發有輪船一艘名域多利能載重二萬担如有欲租船運貨及有棧貨物水險者租格外從廉貴客賜顧請到小號面議是荷
總司理人 業亮卿謹白

東永茂

機器油房在營口創辦油榨生意多年以本營業並兼做油房壹事及經理買賣糧貨布疋等物幷代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚週知之
正理事潘玉田 副理事金德魁 設在營口西北街路南

西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致誤
本主人敬啓

仁裕號

保險運各幫火輪船生意兼賣各幫洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北警乙第十三號

土木建築並ニ測量設計請負

營口青堆子綏定門外
志岐組

永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許綢緞運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街 東櫃(電話九十五番)
西義順棧內 西櫃(電話九十八番)

志岐組材料出售 木料棧

啓者本棧開設鎮口永安街專售鴨淥兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克已凡中外士商光面議顧請到本棧

SP 糸平公司

本舖在大阪開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下東洋各色絨布毯子各式被面各色布疋各種綢布其他一切織物概行發賣並特約販賣(正日光)皮酒價及各樣雜貨尤廉減特此廣告
朝日ビール特約大販賣
營口元神廟街元神廟南邊路西 (電話一百九十一号)

三井

電話 第六十六號 第九十一號

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部

今回倉庫所在地(青堆子精搗場上隣り河岸)の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
(電話百二十八号)

經理

○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有郭漁笙 王鹿芹 朱斐章 先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦 諸貴商所樂聞乎如蒙 賜顧請逕至大德亭內面議可也

三井洋行啓

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數客惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即般實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉 僕等 素知 行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事 僕等承三井洋該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克已 諸公賜顧請 駕臨大德亭內面議不誤

王鹿芹 朱斐章 郭漁笙 仝啓

洋行 電話 第六十六號 第九十一號

鐵道 遼河 裕和盛運輸局

(電話八十一號)
在東營口西北街旗昌洋行對門

啓者本號向在日本長崎開設數十年幷店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順大連營口鐵嶺等處專賣中外雜貨定頭食物器具酒烟食代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不惧主顧
總司理主人 周鶴雲
運輸部主任 高濱麟太郎 謹啓

丸重轉運行

啓者 本行前經關東總督之特准開辦東清鐵道轉運行專代客裝運貨物安全速達價亦格外公道以致名聲日增今又各車站均設分莊運輸決無誤如蒙貴商光顧請面議是荷
營口西北街(電話十八號)
既設分局 牛家屯車站(電話四十六號) 遼陽、奉天、昌圖各車站

銃砲火藥 軍刀販賣業

本行蒙 官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等類物美價廉零整發售如蒙中外士商賜請至本行面議可也
營口元神廟街第十號
官許商 武田洋行

關東玻璃公司

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉
光顧者請至營口永世街
第五號 門牌便是

繩叺莚販賣廣告

精々强勉仕候間不拘多少御注文奉願候尚ほ當地にて御入用之御方は南永世街三十七號地岩村眞鐵方へ御申越被下度候
東京 大連市西通り二丁目四十三號地
門倉出張所

菅野玻璃廠

青堆子
玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價値公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

●森醫院

營口永世街
院長醫學得業士 森 矯

●齒科部

主任齒科醫士 兒島市郎

啓者本院雖開辦日淺刻已招聘醫員增加看病人購入醫療器械修補手術室並養病室萬端設備日形進境自四肢五臟之病以至打撲創傷等類皆能立刻醫治頃者更添設齒科特招聘該科專門醫兒島市郎君已自四月八號起開辦從事齒患者之治療按齒牙之於人體極有密切之關係其健否即不翅緊胃腸之健否缺落一齒則音聲爲之溷濁面貌爲之失形況疾患罹於齒牙始雖一小齲齒漸次侵蝕隣齒遂使全齒失其咀嚼之力疼痛不可言狀轉輾反側主爲難堪因之東國夙有齒科專門之醫研究多年備極蘊奧巧技入神齲齒凹窩則須葯去疼痛而後填塞以金銀護模西門土等品若門齒缺落則以磁製之義齒欲入齒株無殘根者則以護模製之座床刻植義齒其他或蔽齒頭以金冠或欲入義齒不須床架巧技殆奪造化之妙若有齒株無要者則因藥液之力拔去毫無疼痛今世患齒牙者日多而治療之法日益進步幾不爽有齒患矣然中國醫界之風潮尚未窺達治齒之術措而不問殊爲憾事本院主引爲已憂測然感動特添設齒科招聘專門大家以從事齒患者之治療刻設備已全施治懸其術極巧其價極廉以期普遍救治並發揮近世東瀛醫術之進步務望大方君子有齒患者幸早臨治療勿自貽誤此佈

上海 中井洋行

專運日本各式紙料

本行開設已歷多年曾與日本製造名廠莘有專館之約凡新聞紙料印書精各式紙訂莊票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩印字連墨其他各件紙料一切統由本行出售 貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也
中井洋行

總運河輸同濟公司

本號經官准由營口包運東清遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨皆交本號及各處分莊速運決無悞失如蒙貴商光顧者請到本號面議特仰週知
營口南永世街 同濟公司總局
馬蜂溝 同濟公司分局
營守屯 同濟公司分局
通江子 同濟公司分局

東京電報

●露國行郵便物差立（六月二十九日發電）

露國は日本より西比利亞及び露西亞本國宛の郵便物に限り東清鐵道及び西比利亞鐵道の利用とを承諾せり因て七月一日より差立方を開始す

倫敦電報

●タンタア土人の處刑（六月二十八日發電）

タンタアに於て棍棒を持ちて英國士官に兇行を加へたる土人等四名は死刑に四名は無期徒刑の宣告を與へられ其他十二名は夫々懲役に五十名は笞刑に處せられたり刑罰は何れも兇行地に於て執行せらる

●英國の強震と恐怖

英國サウスウエールス州に強震あり人民は恐怖の念に滿されたりスワンシヤ、ニユーポート、及カーデフ各市町並に附近村落に於ても烟突の崩倒するもの無數生命財産の損害夥し

日報短評

關東總督府に望む

近頃勢力ある政客等の滿洲視察談を聽くに概ね曰く、滿洲目下の急務は極力吾邦人を移殖して該土地に於ける住民と數を同ふするの程度にまで進まざる可からず如此にして始めて我勢力扶殖の實を舉げたりと謂つ可しと、吾徒は此の言議に對して敢て反對する者に非らずと雖其果して可能なるや否や蓋し疑なき能はず。

然りと雖試みに思へ！ 社會に於ける多數者は常に少數者に支配せらるることを羅馬の盛時市民二千萬は其他の地方人及奴隷を合して約一億の異分子を統御して餘りありし也。更に印度は如何住民總計二億三千萬然も十萬に盈たざる英人は之を統治して綽々餘裕ありしに非らずや。之を要するに滿洲開發の急務は渡來者の多數に非らずして活動家の多數なるに在り、活動家の多數に非らずして統治者の其人を得るに在り、是に於て乎吾徒は之を關東總督府の技倆に待つ者あるや多矣（小らん）

雜報

●奉天短信 二十七日發

▲天草會 當地在住の天草人中の諸有志發起盡力の結果天草會なるものを組織し天草人及び天草に緣故あるものを會員として其多數を有せる賤業婦等を導きて同じく會員とし毎日一回本願寺慰問部に會合し布教師の講話を聞き同地人の親睦協和を計ると共に精神的素地を造るとの事にて一昨日開會式を開たるか會する者四十餘名近頃有益の會合なりし

▲青年茶話會 清語講習會を中堅とせる有志青年は已に二回茶話會を開き意思疏通智識交換を爲し來り居れるか來る七月第二日曜日夜第三回茶話會を開く由有志青年の旅行談視察談等あるへく追ては圖書縱覽の設備もなへすく其他清新なる娛樂等の設備を寄々計畫中にて沒趣味なる當地に於ては亦た夫れ有益なる會合なるへし

▲日本人會の其後 猫の眠れるよりか寧ろ豚の寐せし如き當地日本人會も寄々の攻擊に目を醒ませしものか先日來思ひ出たせし樣に評議員會を開き將來の事に關し協議しつゝありて中には一足飛びに居留民會を組織すへしとの議ありて火の手盛なりと尤も井上會長等は尚早論者なるやに漏れ聞けば未だ確立に至らさる也吾人は其名の日本人會たると居留民會たるを問はす迅雷霹靂戰勝國民的活動を望んで止ます再び會長以下現任評議員の猛省を促かす

●正金遼陽出張所の現狀（中村同出張所長の談片）

▲出張所家屋 將來當出張所に充用すべき家屋は一時其筋の選定を以て略ぼ決定したりしも實地取調の結果構造及建坪等銀行家屋として適當せざるより當分の內此の兵站宿舍に於て業務を取扱ひ追て適當の家屋あるを竢ち移轉する事となりおれり

▲銀行業務 六月十八日業務を開始してより日尚は淺ければ業務と名づくべき程のもの無く唯國庫金事務の取扱に過ぎざれば普通銀行營業は實に微々寂寥たるものなり

▲清人に對する金融 過日當地に於ける錢舖金融に大逼迫を告げ將に破產に瀕せんとしたる爲め担保物件を提供して金融の請求に遭ひたり然るに其担保物件確實と見做し難く餘儀なく之を拒むの止むを得ざる事となりしが其後聞く所によれば奉天にある最も信用厚き或る錢舖より金融を謀り漸く其の場の急難を凌ぎたる由なり由來清人の担保物件は評價を定むるに根低なく此の一事は最も困難とする所なり

▲銀行業 吾が正金は或る特種なる權利の下に滿洲に於ける商業上唯一の金融機關たるを以て今後商業の發達に伴ひ十分なる成績を舉げ業務を擴張する方針なれば當地に於ても確實なる商業に對しては金融を謀るを惜まされども如何にせん瞥見する所によれば一二を除くの外は純然たる商業者と目し難し又些少たりとも銀行を利用する丈の商業家少なきは遺憾に堪へず

▲倉庫業の必要 當地に倉庫業の必要なるは言ふまでもなく銀行業者と倉庫業者とは車の兩輪の如くに金融機關の充全を欲せば是非とも欠ぐべからざる要件たり乃ち本行に於て貨物に對し金融するにも何を以て標準とすべきやといへば確實なる倉庫業者の證明書に據らざるべからず然るに一の倉庫業者なくして商品担保の金融を望むも得べからさるは遼陽商業發展の上に悲むべき事なり云々

●天幕慰問部の閉鎖

日本基督教青年會軍隊慰問部は去る六月二十日滿洲に於ける其の天幕慰問の事業を閉鎖するに方り左の如き報告書を發表せり

二年前吾人か當局の許可を得て三名の書記を簡派し黑木軍の後尾に隨從して鴨綠江畔に天幕慰問の事業を開始せし時に當りては、何人と雖も克く偉大なる今日の成功を夢想だにするものなかりき、吾人は信す吾か軍隊は實に善く吾人を遂ぐり得るに至りたるは、實に此の基督教徒の事業に密接し居たることを、其の後ち許可を得たる基督教徒の團隊か戰場に其代表者を送くり得るに至りたるは、實に此の基督教青年會か其の事業の性質と價値との實際上の發展を成し得る如く許可されたる格別の幸福なる事情の存在せしか爲めなり、誠に吾人の事業は其の發途に於て甚た困難なりき而も其の一たび野に立つに及んでは、鴨綠江畔の一地點よりして忽ちに膨脹し、野戰軍の主要なる兵站地點十一ケ所に支部を置き野を掩ふて吾人の事業を遺れり、此に於て凱旋輸送の開始に際しては能く百万の軍隊の其四分三に對して適當の慰問賑恤をなし得たり、是れ吾人の甚た光榮とする所にして亦た甚た滿足せんと欲する所なり、若し之れ二年間の野陣に於て有形的に爲せし事業を舉けて詳說すれは、吾人は此等の軍隊に對して三百三十八万五千部の印刷物を贈り宗教上の說話印刷物四十一万六千部を頒かてり、尚は八万八千人分の釦、糸、縫針、石鹼等を分配し、二万六千人に書籍を貸與し、理髮せし軍人軍屬の總員數は十五万二千人を超へたり、鳳凰城の洗濯所は一万八千の兵卒の使用に供したり、尚ほ吾人か慰問部の書記は野戰病院及ひ邊隣の戍兵に對して七百六十四回の訪問をなし、蓄音機の演奏會を催ほせしこと千七百五十二回、宗教上の集會を開きしこと六百十三回にして、各支部に集まりし軍人の總數は實に百五十六万六千人を算へたり、吾人か此の大野陣を張りしに要せし金額は總計六万圓に上ぼり、主として日本內地及び米國の友人より贈り來りしものにして其の中一万圓は實に叡聖文武なる我か天皇陛下及び慈悲の情深く在します我が國母陛下より特に深き思召を以て下し賜へりしものなり、軍隊の凱旋中及び其の前後に方りて軍の高級諸將官――滿洲軍總司令官及び一皇族殿下をも含む――は 個人として諸官の部下に對せし吾人の動作に付き深き感謝の意を致されたり、當時大連に在りて遼東守備軍司令官たりし神尾少將は亦た吾人の事業に對し公文を以て左の意味の謝狀を贈られたり、（つゞく）

●東清鐵路運送總局總會 東淸鐵路運送總局にては昨日午前十時より同局事務所に株主總會を開き重役會議を總はりて午後一時より三十九年度上半期の決算報告をなし同期配當を定め尚ほ聞く所によれば同總局の營業決算は今期を以て第一期となすにも拘はらず創業費及び店建築費等は總べて今期決算にて全部支拂ひを了したる上二分の配當をなせしと云ふ

●遼河輪送業組合會議 遼河輪送業者の組合にては去る二十九日午后五時より事務所に於て組合會議を開き合同營業上に關する細則の打ち合せをなし修つて辭任理事三名の補欠選舉を行ひたりと云ふ

●日本人會委員會 營口日本人會は過般軍政官より二三の諮問案を受け取り去る二十八日評議員會を開き右案に對する審査委員五名を選定したるが昨日午後七時よりは更らに右委員の會議を開きたりと云ふ

●五月中の營口氣溫 在營口中央氣象臺第七臨時觀測所に於て觀測せる五月中の氣溫左の如し（攝氏を用ゆ）

日	平均	最高	最低	較差
一日	一五、三	二二、〇	七、八	一四、二
二日	一四、六	二〇、六	七、一	一三、五
三日	一五、九	二三、四	九、〇	一四、四
四日	一七、一	二三、二	一二、三	一〇、九
五日	一五、九	二〇、〇	一二、六	七、四
六日	一六、四	二二、五	一一、二	一一、三
七日	一三、三	一四、八	一二、〇	二、八
八日	一二、三	一五、三	一〇、八	四、五
九日	九、五	一一、九	七、七	四、二
十日	一〇、一	一六、七	三、〇	一三、七
旬平均	一四、〇	一九、〇	九、三	九、七
前年	一二、五	一七、七	七、一	一〇、六
十一日	一三、三	二一、五	六、五	一五、〇
十二日	一二、九	一五、四	九、九	五、五
十三日	一五、二	一八、一	一一、五	六、六
十四日	一八、五	二二、七	一四、七	八、〇
十五日	一四、五	一八、九	一一、七	七、二
十六日	一四、九	一九、二	一三、〇	六、二
十七日	一五、二	一八、七	一二、二	六、五
十八日	一七、三	二二、四	一三、七	八、七
十九日	一八、一	二一、六	一三、二	八、四
二十日	一八、八	二四、三	一三、〇	一一、三
旬平均	一五、九	二〇、三	一一、九	八、三
前年	一六、二	二一、四	一一、八	九、六
廿一日	一八、一	二二、八	一二、八	一〇、〇
廿二日	二〇、一	二七、五	一二、四	一五、一
廿三日	一九、八	二六、四	一三、五	一二、九
廿四日	一九、六	二四、七	一五、〇	九、七
廿五日	二〇、三	二三、四	一八、一	五、三
廿六日	一九、〇	二四、八	一四、四	一〇、四
廿七日	二〇、一	二六、四	一五、五	一〇、九
廿八日	一八、二	二四、六	一一、八	一二、八
廿九日	一八、五	二一、五	一一、一	一〇、四
三十日	一九、八	二六、〇	一三、一	一二、九
卅一日	二〇、五	二七、五	一三、九	一三、六
旬平均	一九、五	二五、四	一三、八	一一、七
前年	一七、三	二二、四	一三、一	九、二
全月	一六、六	二一、七	一一、八	九、九
前年	一五、四	二〇、五	一〇、八	九、八

●日曜說敎と幻燈會 當地本願寺出張所に於ては定例に依り本日午後一時及び八時半（營口時間）の兩回に於て日曜說敎を開き淨土宗の宗意安心たる領解文（慧燈大師製作）に就て寺本布敎師より說敎あり次で夜間の說敎後に於て我が內地の有名なる風景及び歐米各國の風景の幻燈會を開催して來會者へ隨意に觀覽せしむるよしなり

●日睹耳聞 著者の名は一寸思ひ出せないが或る白人の書いた書物の中で「殘忍酷薄の性質を主に母躰の系統から遺傳する」と謂つて種々の例を擧げてゐた支那人種の性行を見て實に尤もと頷かるる點が多々有である▲支那婦人が概して殘忍の氣質を帶びてゐる證據は自分が腹を痛めた小供を折檻するを見ても判明る▲左程でもないことでも母親の意に背いたら最後打つやら叩くやら抓るやら小供がヒーヒーと泣き叫んで殆んど斷息ん許りに懲りして後橫目を遣つてジツと睨め廻す時の物凄さあれでも人の親かと疑ふ程である▲それから街頭で婦人達が寄合つて豚を料理する處を見受けるであらう、最初止めを刺して肚を立ち割る迄は男子もやるがそれが濟むと若い女人們が腸を引摺り出すやら四肢を切り放やら手も腕も血みどろになつて一向平氣である▲此故に君子は庖廚を遠さかるなんて支那人側から辯護するかも知れないが母國の婦人は古來穢多非人の輩すら恐び得ない仕業ではあるまいか▲それに一層酷しいのは沙河戰の折第一軍の前面であつた燒達勾の敵の砲兵陣地の陷落した翌朝砲彈に頭蓋骨を粉碎せられて腦味噌が其邊に飛び散つたり刄に胴首處を異にせられて腸が溢れ出でゐたりして屈强の武者ですら覺えず目を掩ふのにも拘らず而も妙齡の婦人が三々五々彼の死屍累々たる塹壕の中を徘徊して目欲しい東西を獵り步いてゐるのを見て從軍外國武官を戰慄せしめたことがある▲又歪頭山の麓松木堡で憲兵が敵の間諜である土人を斬つた時にも其妻であつた一婦人は其傍でジツと見てゐて後で死骸を取片つけろと吩咐るや直に手を出して鏤を喰れろといつて其憲兵を驚かしたこともある▲此程鳳凰城附近の土人の妻が有夫姦をして情夫と共に本夫を絞殺して罪跡を蔽はんが爲に其肉をば切り細なんで豚に啖はせ其骨をば炕の中に入れて焚て仕舞つた實例もある支那婦人の殘忍酷さ加減を觀し來れは鬼氣人に逼るの感を生するではないか▲昔しから鼎鑊尙甘んず可しと謂ひ人の肉を啖はんと謂ふ殘忍極まる形容詞を遣ふ民族が彼の頭獵を事とする生蕃と差不多であるのは畢竟するに婦人の勢力に歸因するてふ見地よりして研究して見たとなら案外面白い論據が上るかも知れない

●銷夏錄 奉天 自薰

小巒君へ

『五人扶持捨てゝさくらのあるじかな』との一句を○○に殘して斗米腰折の苦みを臺灣より脫して日露開戰の初期逸早く雞林の野に踏み出せし拗男韓の舊都平壤ではからずもお目にかゝつた其折でさへ年頃瀟洒たる御風采はいつかは消え失せて何事ぞ佩劍鏘々たる軍服姿變り果てられし御境遇を奇怪至極に存せしが此頃風の便に聞けばいと猥褻する髯をはをとがひに蓄へて丸切り野暮な御姿と成り果て玉ひぬるとか情なやくその折袂を怪しけなる一橫町の酒店に分ちしより小弟は東奔西走徒らに或ものを追ひつゝ只奔命に疲かるゝ許りにて何等の獲る處も候はずいと恥かしき次第なるも神の御蔭にパンと水とにはかつかつ不自由も仕らずして例の下手の橫好の俳句をも時々唸り出すこそ笑止ぞと嘲はせ玉へかし

直ぐ前をとやく聲なく時鳥
柳からふりわり風の薰りけり
春嵐吹くやひさごのこぼれ咲
はつかつは買へは親の日なりしかな
田に水が枯るれば高し蟬の聲

●東西南北 沿海州軍務知事は此程該地方に於ける淸韓人の居留地條例を定め前記二國人は特殊の關係ある者の外浦塩背面の地點に居留すべからさる旨告示せりと大國の態度として餘りに其膽を小なりとせずや▲英國大使バツス勳章を齋藤海相に捧授せる演說に云ふ「有形に無形に幾多の緊節に因り英國海軍に聯結せる雄大なる日本海軍に對する御懇懃の叡慮を表はされたるもの也」と海相たる者以て榮とせざる可らず▲韓帝の密書我が淳昌討伐隊によつて獲らるる中に匪徒煽動の文句あり韓帝我に信頼すといふも未だ遽に氣を許すべからず▲乃木大將の部下に厚き慈父も啻ならず凱旋後戰死下士卒遺族の爲めに碑文を草せる者已に三百以上に及ぶと精勵想見に足る▲常に嫉娼の眼を以て我を睹る者は獨乙なり頃者日米兩國間に太平洋貿易獨占の密約成れりと報じて歐洲を驚愕せしむ惡るい癖也▲米國紐育市中新聞配達夫より立身して知事銀行家技師辯護士と爲れる者百余名に及ぶと新聞屋は由來人間の掃溜たると共に一面又人材の登龍門たり要は心を用ゆるの如何に在るのみ▲本鄉の一女學校生徒を戒飭して途上男性と遇ふも語を交ゆる勿かれと令す今の敎育は屑々として末節に拘はり其根本を遺する惜むべし▲江戶兒趣味保存の爲め東京に江戶兒會なるもの組織せらる滿洲にして果して一分滿洲趣味なるものゝ存するある則ち滿洲人會の設立亦可ならずや

戀 五首 あし江

こひは夢のただうつくしくおぼろげに
ありとも知らで消えもはてなむ

えにしかや世のかぎりなき今のとき
共に生れて戀する身こそ

夫れ里は栄の花月夜繪に入りて
こひのうたさへ相往く界

なにを笑みて戀する人のいたつらに
髮やなふれる桃の雨宵

八汐路やいつ浪の音の絕ゆるとも
消えてゆくへきうき戀ならじ

たとしへば戀は荒磯の浪しぶき
むつれゝてくだけて散らむ

ひたすらに浮きたる戀もゆく
雲にはてをさだめぬ際こそはあれ

洲に立てばよせ來る浪の女男の
さざれ人思ひでに雨くれてゆく

小さくとも據は健氣のおもひあれと
世にうぐひすのあはれをめづる

世に戀かあひ見しのみに今までも
忘れかねつゝ云ひもかねたる

日報俳壇

梅若葉茅屋三四相似たり 稻波
貴人にもの申上ぐる暑さかな 牛骨
草の上の露に影置く螢哉 千曲
夕日照る破れ土塀や蟬の聲 醉雨
村校の白壁遠き青田かな 同
夕立やまつ暫くはやまぬ樣 默堂
植乙女笠をとらぬぞ恨なる 仙橋
夏やせや文に二貫匁へり侍り 莞爾
妹のかこち顏なる蠅かな 同
はつ袷これより脚氣おそろしき 野梅

▲課題に應して寄せられたる俳句は來る六日の誌上より披露しはしむへし
▲夏季雜題は例により得るに從ひ掲載す本社編輯局俳壇宛に御投稿を乞ふ

關內外鐵道 上り 營口發前八、二〇 七、〇〇 山海關發前七、〇五 溝幇子同九、四五 九、〇〇 錦州同后三、五五 錦州同后三、二〇 溝幇子同 [illegible] 下り
東清鐵道 上り 營口發 [illegible] 新民屯發前六、〇〇 溝幇子着同九、五〇 新民屯着同 [illegible] 石橋發 [illegible]
淡谷 本號開設營口東背堆子發賣柘木方料 柘木元料 紅松料 [illegible]
歐米各國最新流行形 [illegible] 電話百
諸鐵工製作 [illegible]
營口地方天氣豫報 自六月廿九日午後六時 至六月卅日午後六時 天

講演　蠅の防遏法

關東總督府軍醫部長　松本三郎君

第二　蠅の襲來を防ぐこと

（ヘ）室の内外は常に清潔にし飲食物の殘滓は速に之を遠ざけて蠅の襲來を防ぎ居室は成るべく透氣性の布片等を以て閉鎖し殊に病院等に於ては必ず之を實行すること肝要である此方法は同時に蚊の防禦にも爲る其方法は次の通りである

一、窓には蚊張布或は粗眼の紗布レース等を張る最も良きは粗眼の金屬網であるが價が貴いので一般に用ゆることが出來ぬ

二、窓の入口には簾を垂れるのが最も便利である已むを得ずば白布を垂れ又は扉を重錘にて牽かしめ放てば閉づるやうにするも善い

三、此裝置を爲せる室内の蠅を追拂ふには前回に述べた捕獲法の何れかを行ふも可いが窓と入口とを明け放ちて除蟲粉又は括矢亞水（淸國の藥舗にあり）を撒けば皆逃げて仕舞ふ又單に團扇又は馬尾の拂子にて拂ふても逐出すことが出來る

四、病院では蚊張があれば常にそれを吊るして置くが可い殊に重症患者にはそれが最も必要である膿等の排泄物多き患者には蠅が好んで集まつて來るから少し注意を怠れば忽ち蛆を生ずる蚊張の中で食事せしむるのも一つの便法であらう

五、蠅を防ぐ必要は殊に炊事場である炊事場は窓入口共に前記の居室の如く設備し場内は常に清潔に保ち臭氣無きやう洗ひ流し得る所は屢々洗滌して食物の殘片は速に遠ざけねばならぬ而して蠅の捕獲驅除は室内に於て行ふと同じく絶えず之を試みて殊に調理後の飯や菜には一疋の蠅も觸れしめざる決心が無ければならぬ

六、食器に蠅を觸れしむるは食物に觸れしむると同樣である食器は食事の後必ず沸騰水に入れ生水を注ぐと無く冷ゆるを俟つて洗ひ上げ簾紗希等の被蓋ある箱の内で干す

七、飯菜の分配には必ず被蓋ある器を用ゐ蓋なき器で分配する時は簾、紗布等の被蓋ある分配箱に入れて運ぶとにする此分配箱は同時に食器乾燥の用にも供することが出來る

八、既に分配した食物は直に攝食せしめ若し已むを得ずして其儘に置く時は蠅除を覆ぶせて置く（完）

雜報

●醜裝大目玉を戴く　身は海外にありて苟も五千万同胞を代表せるお互まして戰勝國民と威張り散らかして居る者が劣等國民なる淸人に對しても少しは心せざるべからざるに近頃見聞する所に依れば同胞中見にくき風體をなして市街を濶歩せる者の往々あるこそ嘆かはしけれ、現に一昨日午前吳服商西村彦次郎と云ふ安政五年生れの老爺と元神廟街大和館雇人加藤十助と云ふ本年取つて五十八才の大老先生等何れも筒袖に兵子帶足袋も穿たず最も各國人の通行繁き司法部附近を平氣の平左で通行の所を憲兵に現認せられ散々の大目玉を頂戴したりとは好き懲しめなり

●醉月の泥棒騷ぎ　醉月と云ふ家號は能く〳〵因縁の惡るい家と見え過ぐる此間大喧嘩大騷動をヲツ始めたる事ありしが今度は少々風變りの泥棒騷ぎ扨ては宿世の因縁にや、事は去る廿八日此家の抱妓本名田中ヨシ（卅八）藝名を日露八となん申す姥櫻自分の寢室に置きありし仙臺單衣一枚、ダテ卷ふ帶一筋、腰卷一ツ、木綿單衣一枚、縮緬腰卷一ツ此代價合して大枚金二十五圓の全財産午後二時より五時頃までの間に何處へやら消え失せたりと言ひ出したが最後家内中大騷ぎとなり朋輩の行李、鞄、鏡臺等殘らず取調べたるも影さへ見當らず俄にフレノロジの家に驅け込むやら呪をなすやら上を下への大混雜をしたれども結局誰れの仕業とも知れず其筋のお手數を煩して取調べ中なりといふ

●二千圓拐帶兵士の捕縛　國家の干城として社會より尊敬せらるゝ軍人が拐帶罪を犯すとは餘程ど根性の腐つた野郎なり　所は熊岳城駐屯步兵第六十一聯隊第五中隊陸軍步兵一等卒　松葉喜藏は衛兵服務中金二千圓入りの金櫃を拐帶し軍用の儘漢車に乘込み當地に逃げ來り直ちに元神廟街新二葉に登樓し藝妓仲居の總揚をなし　俄大盡を氣取り贅澤三昧を盡くし尙軍服其儘にては露見の恐れあるを以て某洋服屋を呼び寄せ仕入服を買求め商人の如く裝ひ大散財の眞最中を彗眼なる築山軍曹の探知する所となり直ちに現場に蹈み込み引致の上嚴重なる取調を受けたる結果終に逐一白狀に及び所持金を取調べたる所既に千圓餘を費消し居れりと尙取調中なりと

●邦人四人の現在　我牛莊領事館監獄署に留地せられつゝある既決未決の四人は總て十二人にして其罪名及び人名は左の如し

毆打創傷罪	既決	岩松行三
持兇器窃盜罪	未決	藤本仲太
窃盜及び委托金費消罪	仝	中川三次郎
仝	仝	井上彙樹
仝	仝	都筑常七
仝	仝	吉野善吉
仝	仝	岩本伊勢松
詐僞取財	仝	高淵比佐與
仝	仝	宇田清一
毆打創傷罪	仝	小糸正
仝	仝	武富篤二
仝	仝	平島光二郎

●營口醫院の患者　同醫院開設以來常に五六十名の入院患者は絶へし事なきは實に驚くべき事なり而して患者の病名は去る四五月頃迄は子宮頸管加答兒其大部分を占め居りしに本月初期の診斷日よりは概して男子の淋質より生ずる患者非常に多く現に一昨及び昨日に於ける定期診斷の如きは此種の患者最も多きよしなり現在入院患者數は總て六十一名なりと云ふ不景氣の今日此頃此會のみは相變らず誤全盛なりとは扨て〳〵

●惠比壽ビールの賣出　戰役前より在滿洲人の嗜好に投じ好評嘖々たりし惠比壽ビールは戰後に於ても其販路の毫も減退せざるのみか追々暑氣に際し一時品切れと爲れる程なりしが今回永世街盛進商行へ着荷本日より大賣出を爲す由夏季の飲料として淡的殊に口に可なるを覺ゆ飲み黨は大に押掛けらるべし

●松榮座の開演　女俳優岡本美司松一座は愈々本夕七時より初日開演引續き興行する由なり其藝題役割は左の如し

藝題　前狂言　武勇傳宮本武藏　切狂言　姥山姥棄冬館

役割、門弟林左衛門　笠原新三郎、煙草屋源七（中村小春）門弟源藏　おうた（中村小利喜）娘糸萩　白菊（岡本美司都）傳之亟、おもだか姬（中村小かね）白倉傳五右衛門　太田重郎（高砂屋高助）諸士（大谷友十郎）奴どて助　局しがらみ（岡本美司松）女房岡野屋（中林春吉）宮本武藏　八重桐太夫（中村愛助）

●姐さん方へ暑中御見舞　朴　捻　老

▲年子さんへ（萬直し）　料理法一冊、金城館のアレは相變らず誤日參遊され候や料理法一冊差上候間萬一主が御病氣の節はお前さんが代理を勤むる時の用意に御座候間精々御熟讀なさるべく候

▲桃太郎さんへ（東京館）　會計檢査手引簿一冊隨分收入も多いが支出も澤山有之候由違算なく誤監督なさるべく万一間違の事有之候ては國家の一大事精々御注意なさる樣此手引簿一冊獻上仕候

▲お龍さんへ（日本館）　五尺棒一本、使用方はお前さんの胸に誤相談なして可然御取計なさるべく候

廣告

●日本石炭新荷着●
多少に係らず御用仰付られ度候
綏定門街　電話百五七　新玉倉庫

松岡病院
内外科眼科婦人科診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士　松岡玄雄（電話一五一番）

▲競賣廣告▼

品目	見積
甘藷	二十三萬九千五百貫餘
馬鈴薯	三萬四千九百貫餘
紫蕨	一萬七千四百貫餘
切昆布	一百貫餘
若布	三千〇〇貫餘
干牛蒡	一萬三千七百貫餘
高野豆腐	四千二百貫餘
切干大根	二萬二千三百貫餘
慈姑	三百貫餘
人參	三百貫餘
糸若布	七千七百貫餘
南爪	一萬二千七百貫餘
割菜	七千三百貫餘
ホミニー	八百貫餘
不良重燒麪	四千〇〇貫餘
不良精麪	六百石餘

以上入札保証金は各自見積價格の十分の五以上とす
右競争入札に附し賣却す入札望の者は七月一日より七月十四日迄の間に於て關東陸軍倉庫營口支庫に出頭し入札心得書契約書案現品等熟覽の上七月十五日午前第拾時迄に同支庫に入札書差出す可し即時開札す
此の契約締結は關東陸軍倉庫營口支庫長金子義友担任す
明治卅九年六月三十日
關東陸軍倉庫

御料理　三河樓支店　旅館
弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壯なる日本風の二階造家屋新築し樓上等も暑に應ずる設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候以上
樓主　川上總吉

病室增築輕便入院
是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に增築し輕便と懇切を主とし一層院務を擴張し汎く專門の功果を收とす
○全身魔醉○局處魔醉○
○嶄新器械○無痛手術○
○梅毒○婦人科○外科○胃腸病　專門
日本醫院

會席料理　三日月
營口警務課前南へ入る

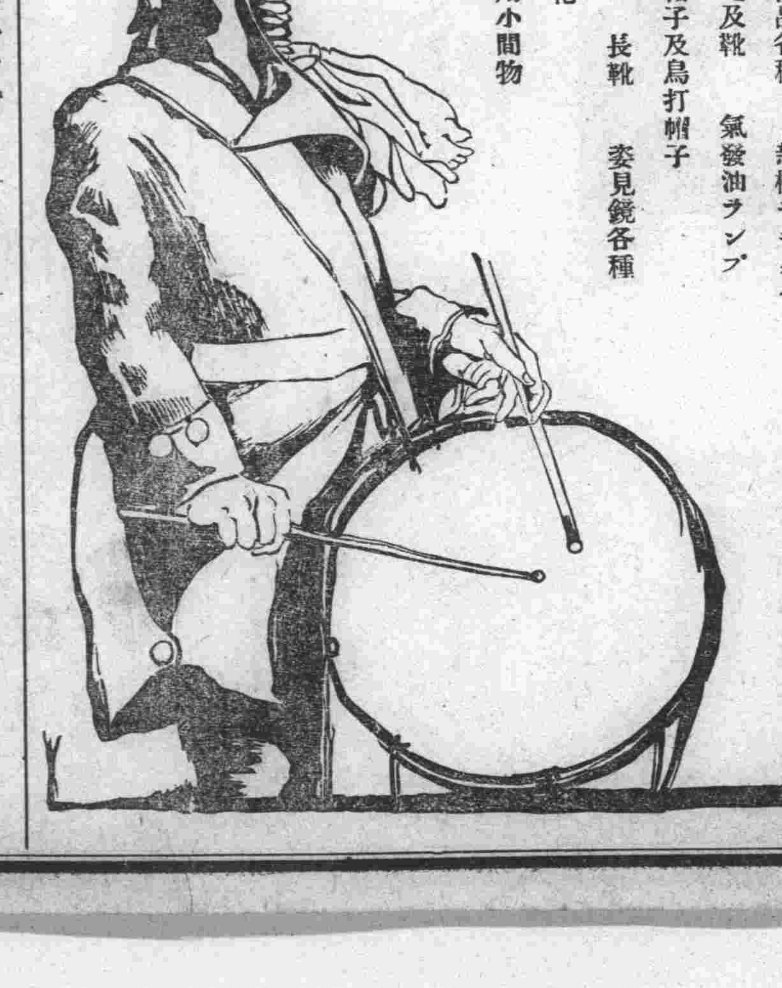
滿洲第一湯　湯崗溫泉
風景佳絕、旅館、料理、遊技完備
效能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡
○營口―大石橋―海城―湯崗溫泉全停車場―遼陽―奉天○

土木建築用諸木料
板硝子類
マソイド便利瓦
九州セメント
オールドスコツチウヰスキー
廉價販賣
營口青堆子綏定門外
志岐組　商業部

廣告
一總黒毛胸部白玨巻上け尾小形のポインター犬名はアルレー
右見失候間若し御見當り下名へ御屆被下候御方へは相當の御禮可致候
ブツシユ兄弟商會　ワデラブ

七月一日午後一時臨時總會ヲ開ク（會場は本會事務所内）
牛莊日本人會

營口三友洋行雜貨部廣告
新荷着
高等化粧品各種　新柄ネキタイ
旅行用鞄及靴　氣發油ランプ
新形夏帽子及鳥打帽子
雨合羽　長靴　麥見鏡各種
四季造花
御婦人用小間物



濟生八方製造發售廣告
啓者敝社長山田氏夙爲衛生起見詳査日清韓人之体質博探東西古今之神秘研究多年始得左開八種之靈藥于茲同志相集豫備資金一十万元創立日華製藥合資會社即經官准現將本社開設於營口永世街甲一六六號精撰藥材留意製劑自造所發明之濟生八方克已從廉專向日清韓各地方出售且卜要地設在分舗或寄售處以期衛生之洽及而冀十劑以上則爲薰賣特行折價切盼中外貴客鑑其誠實無欺藥效亦異尋常陸續賜顧是荷
仁　爽快丸　芳香淸涼驅邪避瘟誠是常備之靈丸也立消飲食之毒兼淸口内即是食後之要劑也忽去口内惡臭能美音聲最爲接客之佳品也
義　腸胃散　健胃固腸速化飲食眞是天下之靈散也縱雖多年難症服膺數次無謂未曾全癒則爲小兒下蟲之特效藥其名嘖々于世
禮　婦女散　凡婦女已迄妙齡之後須備此藥常爲袖中之至寶不論各般常症並胎產諸患靈驗如神所謂婦人專用之妙散也
智　鎭腦散　專鎭頭腦並和神經藥效顯著誠是未曾有之奇方也快通大小二便以解秘結而和腹内最爲古今之良劑也
忠　消熱丸　消散邪熱立使心身舒暢神效偉大眞是必携之靈丸也縱雖危急熱性當其初期取用靈應不誤立以全治
信　掃毒丸　專治楊梅瘡毒以及一切毒瘡絝力無比眞可驚之秘劑也特有掃盡小兒胎毒瘡恰似霜風吹枯葉之奇効
孝　淸明水　專治各般眼疾之靈水不論輕重一經用過立有靈驗盲者復明能適一切耳患之神液不拘久暫一過點用奏效異常聾者再聰
悌　瘡傷膏　專治瘡傷等身面諸疾之妙膏即一擦用應效立著痛瘳忽止又遇蜂蝎叮螫等諸虫毒宜將此膏擦敷患處焮痛立治毒氣悉散
營口永世街甲一六六號　日華製藥合資會社　敬白

營口元神廟前
飯塚工程局材料部
（電話百三十五番）
弊局土木建築材料品の各産地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣捌仕候間御引立の程奉希上候
一北海道産松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、砕石、煉瓦等
一日本石炭數種

石材 石灰 大販賣
英洽洋行
（營口西北街）（電話三二）

東營口西北街
裕和盛
電話八一番
東清鐵道 遼河 貨物運送業
雜貨商
新荷着
朝日ビール 日本酒澤の鶴 洋酒、食料品 和洋罐詰、食器 内外煙草、葉巻 エジプト、文具 化粧品、金物類 肥前白米、醬油 酢、木炭、其外 色々 卸並に小賣
彩票 毎月 大連 南洋 湖北 發賣
本店 長崎 支店 芝罘 鐵嶺 旅順 京城 仁川 木浦

○板材木 ○金物類 ○疊建具 ○椅子テーブル ○洋燈類 ○鰹節雜魚 ○酢醬油 ○其他雜貨色々 新荷着大安賣
○蚊張 ○金庫 ○花莚 ○ペンキ ○文具 ○紙類 ○罐詰
㊂石
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店

新荷着
装飾用罐 洋食用品 肉碎器 秤 卅六貫以下種々 手提金庫 コッピー用附屬品 （電話五號）
窓掛及附屬品 夏帽子各種 戸田式濾水器 宇治新茶 ワイシャツ及カラー 學校用文房具各種 各種複寫簿
關東公司雜貨部

飲料好適 衛生無害 實驗可濟 田庄臺大盛貯氷公司
氷
發賣元 營口元神廟街成功號三階（電話一三四）
田庄臺大盛貯氷公司販賣部
特約店
大連信濃町市場前 大原商店
營口二本町 丸山氷室
營口永世街 衛生軒
營口永世街平野町角 山田氷室
營口第一市場前 松本氷室

日清合股
資本金參拾萬圓
㊂昌
營口元神廟街第貳九八號
滿洲昌圖株式會社營口分局
總局 盛京省昌圖府東街
既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽
本公司經官准認眞開辧左開生理
一、東清鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨匯兌
五、各支店所在地棧房
敝公司内外鐵道及海外轉運（與大清郵運公司連接）東清鐵道沿路極要各站分局現方在設備中倘蒙惠顧貨客新貨客親自到本號房及各處分局賬房面議貨荷特謹白傳給途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按御地市價包補此

廣告
各國洋服地一切大勉强可仕候間何卒御來見の上御買求之程を願ふ並に各國洋服仕立料も大安價に仕て差上可候間何卒御注文を願ふ
營口元神廟街日本貿易筋向ヒ 寶泰祥
東營口元神廟街 福興洋服所

靴製造幷に修理
右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也
營口元神廟街郵便局官舎向ひ
桑田靴店

梅毒そう毒しつ毒胎毒よこねかんそう其他諸毒又ハのぼせ頭痛頭手足に腫物生し困難せる人一日も早くためし見よ
諸毒下し 毒掃丸 一名一ヶ月丸
軽症ハ二三週間重きも一ヶ月間ニて全治すべし故に一ヶ月丸の名有り
大日本帝國東京市 山崎帝國堂大藥房製劑 毒掃丸
本劑實爲梅毒專治之靈約故瘡毒、楊梅瘡、胎毒濕毒、淋毒、天梅毒、便毒、痔瘡、及筋骨痛梅毒性咽喉爛及口中紅爛先天及後感梅毒性眼疾頭痛耳鳴等症服本劑其效神速的確恰如操左劵凡用本劑之病毒輕者則二禮拜乃至四禮拜全癒患者則百日乃至百五十日除根爲無一悞若無病之人常服本劑能快通大便排泄百毒庶足以徵其効驗也
●定價四日份 三角 ●一禮拜份 五角
營口永世街（司法部前）
總經理批發 回天堂三木大約房 （電話白九十番）

新荷着
▲板材木 ▲木炭 ▲生石灰 ▲竹、疊 ▲亞鉛板 ▲洋釘 ▲日本米 ▲石材
營口永世街八十號
喜久洋行
（電話百五十二番）

自造 煉瓦●瓦 並に各種石材販賣
營口青堆子
加州組
（電話八十六番）

廣告
スペシャルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲め特に醸造せるものにして原料精撰風味高尚夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり
高等麦酒スペシャルライト
本月一日より麥酒取引は一切現金にて御願申上候
六月
釀造元 大日本麥酒株式會社
滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部 （電話五番）
分店 奉天四平街電話十三號 關東洋行

一瀛船貨物運搬業
一浮船及瀨取請負業
右營業精々勉强致し迅速御用辧可仕候
營口南永世街第一市場ヶ西へ入る
遼河運輸 同濟公司

古料理
滿月
平野町（電一六二）
滿月支店
平野町入口
店主 青木勝惠

和洋 會席 御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
營口永世街二本町
日本館 （電話百三十）
各位樣

御披露
小亭義皆様の御引立を蒙り日に増し繁昌致し候に付て今般京都より指折の藝妓を招き名及仲居と呼寄一層勉強仕候小亭の特色たる安價と輕便とを以て御客樣の御厚意に酬ひ度候尚夏向きは別に氷部を設け金時白玉可なりと御望に應じ可申候間何卒倍舊御引立の程伏て奉願上候
月日 元神廟街 翁亭

移轉並に新來美形廣告
拜啓追々暑さに向ひ申候處各位益々御清榮奉賀候從て弊樓儀今般春帆樓支店跡引受け料理萬端諸事改良御手輕御清遊に適する樣店員車輪大勉强い候尚内地より美形數人參り申候間何卒舊に倍し新來美形と共に御引立あらんことを乞ふ
月日 營口平野町元春帆樓跡 都樓 坂本ちか
御各位樣

◉煉瓦販賣
上り竈ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦ガ御望ナレバ當洋行ニテ御需メクダサイ
二本町 高坂洋行煉瓦製造部 （電話九十番）

開店一週年大賣出し
六月二十五日ヨリ七月十日マデ 正札一割引
東京新形浴衣地 呉服太物類 化粧品小間物類 陶器類食料品類 日用品雜貨類
永世街第二市場東
石原商店

宮門抄

初四日
吏部 翰林院 正黃旗値日無引見 溥貝勒謝賞壽物 恩
王士珍謝賞頭品頂戴 恩 奎俊謝稽查內七倉 恩 唐紹儀等
同鄉官謝 恩 分省補用知府廷彬謝 恩 額勒春請假十日
召見軍機
皇上本日己刻升 乾淸宮法國使臣巴思德 覲見呈進國書
練兵處遞封奏三件

奏議

戶部奏遵議奉省清賦辦法摺

奏爲遵 旨議奏事軍機處片交 盛京將軍趙爾巽奏酌定奉省清賦辦法並擬章程十七條等因一摺光緒二十二年四月初六日奉 硃批戶部議奏單併發欽此欽遵到部原奏內稱奉省地畝浮多私墾及海退河淤各種開荒所在多有普行淸丈旣難同時並舉惟有先行仿照光緒十五年間直隸奏准首報無糧黑地辦法開辦全省淸賦如有無糧熟地並各項開荒予限半年概令民間自行據實首報分別交價升科參酌從前各墾局所分等則明定畫一章程並嚴杜需索刁難諸弊擬將首報各項熟地無論高下槪照中等中則每畝交地價銀一兩五錢每年征正課銀五分一經地戶首報即准認領免予勘丈如有以多報少及查包侵佔官私地畝查出分別撤回另放並追繳歷年花利其各項荒地准由首先呈報之戶承領仍分三等上地交價銀一兩五錢每年徵正課銀六分中地交價銀一兩每年徵正課銀五分下地交價銀五錢每年徵正課銀四分山荒沙石斥鹵㙊片地價科則均照下地減半仍照例由官勘丈再准承領免滋弊混所有地價均照墾章加收一五經費所定正課名曰新升地糧均加徵一成耗羡統由財政局督飭各府廳州縣切實舉辦其錦州官莊所設之墾務局即行專辦官莊所有旗民首報荒熟各地均由該地方官自行辦理俾淸界限任事各員如果辦理得法准予援照墾章酌給優獎倘假手書吏舞弊營私亦卽隨時叅辦據財政總局擬就淸賦章程十七條呈請具奏奴才伏念奉省頻年兵燹元氣凋殘欲謀生聚必以正定經界爲先不早淸釐徒滋訟累普行勘丈又恐紛擾惟有酌予限期准其首報凡給照繳價升科等事悉照定章辦理實爲息民爭免民累起見而裕課即寓其中等語臣等伏查奉天爲根本重地又値兵燹之後固宜正定經界以息民爭尤宜撫輯瘡痍以保元氣該將軍擬辦全省淸賦先仿照直隸首報無糧黑地辦法浮多熟地令民間自行首報概免勘丈其各項開荒於首報後仍由該管官親詣勘丈查無違礙即准交價認領與普行淸丈辦法不同自爲力防紛擾起見應請准如所奏妥爲試辦惟立法不厭求詳所擬各條如首報熟地無論高下每畝交地價銀一兩五錢每年徵正課銀五分首報荒地上地交價銀一兩五錢每年徵正課銀六分中地交價銀一兩徵正課銀五分下地交價銀五錢徵正課銀四分又每畝概收照費銀五分山荒沙石斥鹵㙊片地價科則照費均按下地減半所收地價加收一五經費所定正課加徵一成耗羡各節査吉林淸賦放荒辦法祗於勘放零荒酌定荒價其首報無糧租地黑地祗令當年升科並未言及繳價今奉省舉辦淸賦於首報無糧浮多熟地既令當年升科又令按畝繳價一兩五錢照費九分並一五經費似與報放開荒無所區別惟奉吉兩省情形容或不同此項浮多熟地其於限內首報者可否祗繳照費免繳地價以紓民力之處應令該將軍察核奏咨辦理倘有逾限不報查出騐按上地繳價並追一年花利以杜取巧至開荒繳價升科各數核與錦州大淩河等處荒價科則互有輕重惟既據稱叅酌定章應准照辦此繳價應有荒熟之分也又如無糧熟地並各項開荒予限半年概令民間自行據實首報一節查奉天所屬各處有遭兵燹過甚者民戶未盡歸復即田畝多就荒蕪若概予限半年難保奸民不因而生心於居限之時輒將有業之地朦報開荒迨經原業首告而限已滿反致失所則被兵各處應於半年限外分別被災輕重酌量推展此定限應有先後之分也又如承領荒熟各地按年造册送部毋庸逐案咨報並須送勘結一節係爲刪除繁牘起見惟按年册報仍應分案開列並將各州縣領戶花名地畝四至畝數糧名暨歸入何項租賦考成均應於册內分晰詳注其所繳照根亦即隨案送部以便互相稽核又如任事各員事竣後擇尤奏獎一節査吉林淸賦放荒已三次奏報並未隨案請獎該將軍所請於事竣後擇尤奏獎又未聲明荒價課銀收至若干兩以上始准獎敘應俟該將軍酌量定擬再由臣部會同吏部核議總之淸賦放荒皆地方官應辦之事全賴經理之得人倘奉行未善不免怨讟繁興轉失固圉實邊之義現在奉省需款良亟待治尤殷相應請 旨敕下該將軍遴選賢員審愼舉辦務期課賦日增而閭閻不擾以仰副 朝廷厪念根本之至意所有遵議緣由理合恭摺具陳伏乞
皇太后 皇上聖鑒謹 奏閏四月十五日奉 旨依議
欽此

中外要聞

●聲明還威海不確　英國將威海衛交還一事查無實據據威海衛官塲消息云威海衛專員遊歷山東非爲交還威海衛問題亦與鐵路事毫不相涉殆揣摩之詞耳

●德使遞到寶星　德皇維廉陛下贈野津元帥寺內陸軍大臣兒玉陸軍大將長岡陸軍少將上原陸軍少將立花陸軍大佐寶星一事現由駐日全權大使穆默男爵轉遞矣

●戰艦將即撈起　戰鬭艦三笠號撈起工程一事頗有眉目當於八月(東曆)撈起

●總督調用消息　聞政府人云粵督岑雲帥有調四川總督之議鄂督張香帥有調補兩廣消息其餘各缺如何調補不得而知也

●擬設鐵路速成科　聞督辦京榆鐵路大臣袁宮保近與唐侍郎議商擬推廣鐵路學堂學額以冀造就多數精通鐵路工程人員專供北淸鐵路各段差委並立一鐵路速成科以便揀派熟悉鐵路人員分派各站委充站長以資整飭

●東台饑民釀變詳情　南省因穀價飛騰窮民蜂起滋生事端一節已據上海專電屢誌前報茲聞蘇撫據東台縣電稟云東台米價驟漲每升四十八文業經會紳示諭平價四十文十六晨有婦女向仲慶豐米店買米爭論錢串口角貧民藉此附和湧翻米桶前往彈壓解散並提保訊責諭令查拿滋事之人申刻夏紳寅進署商辦平米刁民疑其反對戌刻聚衆數百閧至夏紳家內衣飾器皿什物搗毀一空眷屬先避無傷聞信立往彈壓詎伊等另有多人至高等小學堂找尋夏紳無着冲打潑翻洋燈起火知縣隨即前往督率救滅僅燬食堂自習所二進計九間餘屋均存當晚將衆解散知縣自知咎無可辭雖一介貧員勉力擋攔立即飭估興修自行賠修以贖前愆訪聞滋事之人內有鹽務包攬人夫除由知縣訪拿另行詳細專稟外現在民情安謐如常合將大略情形先行稟陳伏乞鈞鑒知縣馬枚稟等語陳筱帥得電後當卽電飭該縣赶速查拿爲首滋事之人稟請懲辦外特派志太守元迅卽前往該處查辦矣

●英兵解圍　英國武員阿昆湼爾統帶駱駝隊三百五十人與蘇旦兵二百人於月之十四日冒雨襲擊亞拉比亞人因得解杜羅基之圍此日戰自晨及暮斬敵三百五十人俘虜一百人而英兵毫無死傷

●土人謀叛占地　南菲克列坦報告云因斯西及諸磁敵里地方土人謀叛已經佔領因斯西地方

●英自由黨之開會祝勝　英國滿基斯達市自由黨員等爲祝自由党議員於選舉獲勝一事開會誌賀聚者約三萬餘人頗極一時之盛由地方局長官巴倫斯君申明政府施設事宜甚中竅要於殖民事業尤見其宜也商務局長慧西君申明民政主義者今尙正在試驗其有成效與否實係因驗與溫和党之聯誼如何也殖民侍郎査基比爾君申明政府執政以來尙未數月乃非狂愚者外誰望政府之能全萬事乎

●俄議院之駁詰政府　俄國議員於議院駁詰政府所爲語極得体群皆喝采據云政府當軸施以惡政課以重歛飽掠民財獨肥私囊於是私囊日肥民財日竭盖百姓窮困實苛政使然也
內務尙書斯杜里平君覆答云細民窮困刻下頗形難治一事然對於議員奮然疾呼政府宜辭職一事竟不爲答

●英議教育法案情形　英國議院於商議教育法案第四節之際僧侶党議員等與各党議員均形反對自由党頗表苦心並云提議該事項於議院開會初期竟不能定奪故及今再行提議云

●美懲辦公司　美國華盛頓府檢事總長對於斯坦達杜煤油聯合公司現擬懲以重律

●書尙逝世　日斯巴尼亞國外部尙書亞爾摩德瓦爾君逝世矣

●德皇與英俄兩皇會晤事　德皇維廉與英皇愛華德擬定於夏季會晤又與俄皇尼古拉斯於德國海上會晤然此事尙未宣示

●俄相辭職確聞　傳聞俄國外相格列密斯金君辭職一事查屬確實又烏羅基密爾公爵現擬啓行回俄都矣

●俄國申明不募債　俄國申明決計不再召募債欵之意

雜報

●欺毆小販　昨午後有一肩挑貿易者出賣凉氷糖水盃碗鮮明擺列齊正至粵東公所門首高聲叫賣忽來穿青綢衣戴小草帽者三人欲飲氷水問價幾何賣者答曰大碗十六文中碗十文小碗八文三人各飲三四大碗飲訖不言而去賣者喚回三人向其索錢其一人立時怒罵謂其瞎眼無論何人均行索錢耶當將賣氷水人之髮捉住拖倒在地拳毆數四其同伴二人假意勸阻其人仍罵如故又將賣氷水人之担子踢倒碗盃跌碎於地者十餘枚有來往行人勸解多時其人始怒罵憤恨而去口稱實在便宜了他第不知此係何等之人有何勢力竟敢如此凶橫肆意欺人有巡查街道之責者可不加之意乎

●虐媳詳誌　昨聞阜民紛云有齊人徐義謀者翁媼年俱周甲徐由少年家居曾與萊郡大猴野王姓之婦有私女原虐其前夫後欲謀害之事敗乃同徐淫奔海北來本阜作成夫婦謀爲賣麪片生業遂以起家而念年居積家號小康因皆呼爲徐麪片也媼生子女四人長女名芸閨年一十餘尙未字人長子次子次女未聞其名前二年媼爲長子娶阜東夏家屯梁氏女爲媳入門頗稱恭順奈媼刁悪百端吹求苛虐無度日常捶楚体無完膚嚴冬不與衾褥逼向氷地臥眠其芸女猶向寢處潑水梁姓痛女日遭挫折恐致殞命求人關說廿用東錢千緡贖女大歸媼樂從之遂與退婚書從此義絕於是媼名大譟爲子擇續二年無與婚者媼乃命其芸女與子同榻外人多有疑議謂媼縱其子女爲諸兒文姜之行雖相紛論而跡屬曖昧未必其事果眞於去歲乃爲其子續娶河北礁子房闞姓女爲媳入門亦稱賢孝且姿容俊麗該子宴爾新婚琴瑟亦篤越兩月餘該翁素性樂爲子孫作馬牛天明即起必煑水沸釜呼媼及女起而盥面一日媳起稍遲翁乃叩闢呼媳盥面被女聞之迨翁赴朝市該女唆其母逼媳口供拷問與翁幾時通姦共姦幾次媳慟哭不服由是極虐該媳與出妻無異逼就床下寢不與衣食仍令子宿女榻子亦向妻反目助母爲虐極妻之創遍体時假歸寧愬於父母闞氏夫婦教女誠盡孝道云云奈媼豺狠其心凌虐愈甚闞來暗詢月餘媼實刁悪難化闞亦無可奈何特求甲乙二人向媼關說而入門未容開口媼即迎面暴罵逐出二人回以告闞因動戚眷公憤共來男婦二十餘名竟向徐家報怨値媼獨居於室未及寒暄該子由外闖進詬罵闞婦至此愈觸衆怒群袖鐵杖俱出以捶其母子時翁聞知急來迎門該子乘閒遁去觀者如堵咸恨徐家不仁莫肯爲解勸者適一劉某生平性喜解事見衆等毆翁狠狠不堪力前解勸遮攔不意斫傷一時衆皆駭散闞家恐將其女被媼虐害乘勢將女取回亦將與徐絕婚兩造皆向衙署呈控未悉如何了結云

叢談

●縣令薙鬚　曾靜臣觀察官南雄州時其屬員某縣令政刑苛暴民不能堪有惡少甲乙二人知其朔日將抵城隍廟行香狙伏案下俟其匍匐叩首時掀幃突出甲坐其背上手執鋼刀叱曰如敢前者先斬縣令之頭然後受縛故騶從莫敢近乙乃從容出薙刀將縣令之鬚薙淨曰汝剝我地皮我薙汝鬚聊足相抵耳其黨接應已至遂呼嘯而去靜臣廉知之將縣令詳叅革職而緝獲某甲正法乙遁去

●營弁割耳　鎭平縣新舖墟陳姓强族也某國於該處擬建教堂陳姓謂該處多叢塚出而爭阻某敎士愬於官請保護官派某弁彈壓之至則被縛將耳割去鎭平人謂猪耳曰順風乃商於某弁曰今有百金於此汝如將金收起報病回籍勿相控訴則可謂順風得利汝如不要金憑汝怎樣白丟了兩耳眞可謂順風相送也某弁只得袖金而走後陳姓被官誣爲謀反剿辦有差此十年前事也

行
塘沽 同后二、二〇 四、一〇 天津 同 一一、〇九 六、三五
天津 着三、三四 五、五五 塘沽 同后三、三二 前一〇、四五
北京 發三、四四 山海關着 六、二〇 六、一
北京 着六、四五
南關嶺后 九、〇七 金州后三、〇七 奉天 同后三、五七 前 六、七
大連着同 九、五〇 同 一、三五 鐵嶺 着同七、三二 同一〇、二五 二、二五
開 昌
局 淡
街一四一（森病院三軒目）
號 土木建築用鐵材料 和外鑄物諸般
門會 街東
喜所報

昨日の氣溫
昨日 氣溫 最高溫度八十四度 最低溫度六十九度
昨年日

爲替相場（六月三十日）
日本向　百〇二圓二十五錢（軍票百圓ニ付）
上海向　七十一兩八分ノ三（同）

日本品最近物價表

營口旅館料理店案內（いろは順）

旅館料理　第一樓　元神廟街九十六號（電話八四番）營口ホテル

料理　入船亭　永世街百八十三號　谷初次郎

御料理並ニ溫泉　每日新湯　一力　營口永世街　店主　堀万助

旅館　日營ホテル　河岸通り　店主　井上源吉

料理　東京館　永世街八十六號　店主　村上京四郎

旅館　東京樓　營口新市場前（電話一八七番、四番）　店主　熊田粂次郎

旅館　東茂旅館　西北街百七十三號正金銀行西三程

料理　千鳥　元神廟街百三十三號　店主　吉住善藏

料理　沖の島　永世街百六十四號　店主　中川彌三郎

料理　吉野亭　永世街八十六號　店主　坪田正好

旅館　高砂ホテル　西北街（電話一四五番）　店主　片山小みつ

旅館　大和館　永世街三十四號（電話十一號）　店主　前田九一郎

御料理　梅廼家　營口二本町　田村瀧太郎

料理　萬梅　新清門街第百〇四號　店主　田島彌助

料理　まんなをし　永世街字二本町三百平九号　店主　和田常松

和洋料理　公樂園　南永世街

料理　喜樂亭　營口平野町

旅館　東雲旅館　永世街七號　店主　谷口今朝太郎

料理　醉花園　旅館　澁谷旅館　永世街百二十七號　店主　澁田留吉

さるそば　第一更科　さるそば　第二更科　營口元神廟街　永世街鶴の端角

和洋料理　松月亭　營口元神廟街一四三号　店主　住松信太郎

料理　都樓　平野町　店主　阪本ちか

御旅館　品川館　營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案內

商人御定宿　瑞豐館　奉天小西關大街北側　館主　河野嘉吉（電話　號）

會席御料理　高等御旅館　溫泉付大勉强キレーデヲイシヒ　天神樓　奉天小西關大街北側（電話　號）

旅館料理店　日盛館　奉天小西關大街南側　館主　入江熊男（電話　號）

旅館料理店　梅松館　奉天城內灰市街東華門宮殿東側　館主　押尾富次郎（電話　號）

御料理　梅ケ枝　奉天小西門より一丁西の辻北入　館主　辻井ムメ

高等御旅館　茂林館　奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店　牛肉雞肉すき燒　日章館　日章亭　奉天小西關大什字街南へ入（電話　號）

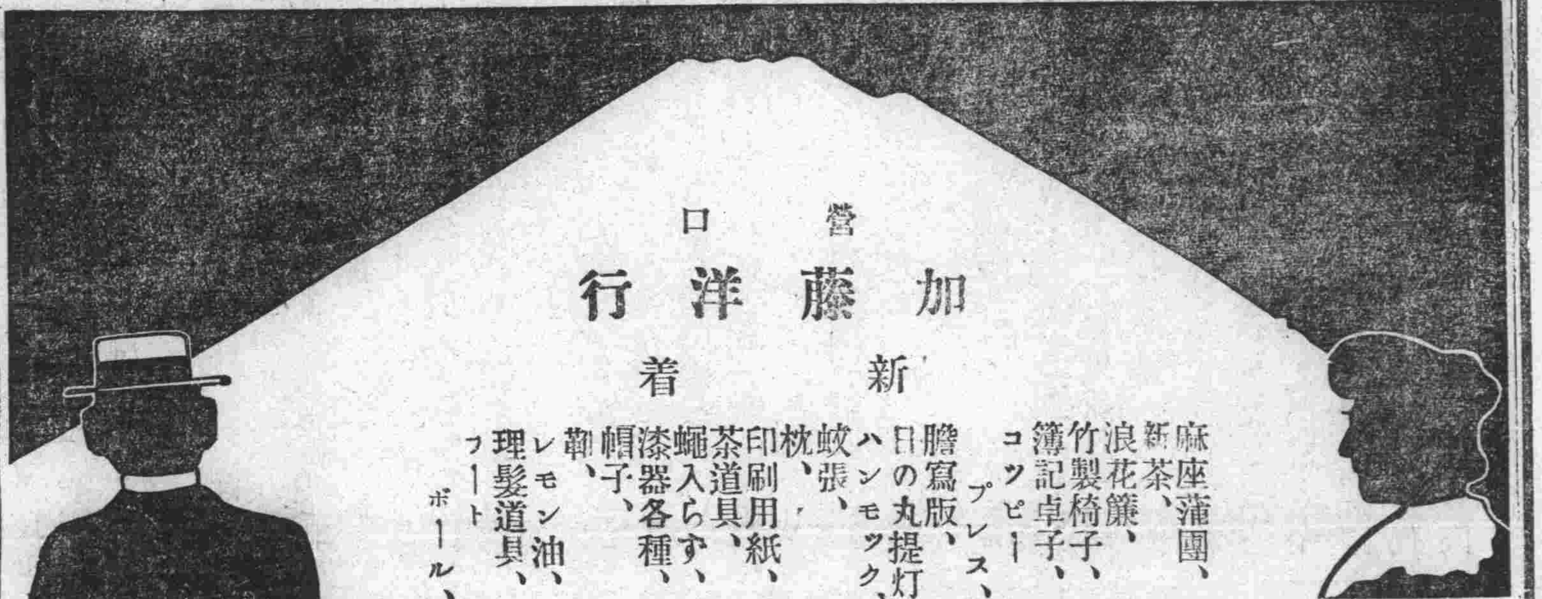
御旅館　瀋陽館　奉天小西門外大街路北

さるそば　更科　營口支店　奉天小西門外金城館前

御定宿　第二東京館　奉天小西關第五分局入〇一〇號　館主　松田平四郎
今回大改良を加へ旅館專業にし御客樣の便利を斗り內湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館料理店　新日奉館　奉天大西門際　館主　濱田アヤノ

御料理旅館　扶桑館　奉天大西關大什字街第五分局千〇六十八号　館主　堀田ハル　電話　号



奉天小南門ノ後
和洋諸雜貨　食料品卸小賣　各種賣藥卸小賣
中越洋行
中越大藥房
但シ賣藥部ハ臨時診察ニ應ス
尚以後吉林長春ハルビン地方ヘ御越シノ方有之ハ聯カ御示談申上度義有之候ニ付御都合上御來訪ヲ乞フ

和洋御料理　高等
遼陽城內東街一八九號
遼東館
電話　號

本組開設營口綏定門外專辦架造房屋及做工之事自今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦等類價值格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組格外名擧其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸
營口青堆子綏定門外　志岐組

土木建築請負幷ニ諸材料販賣板硝子便利瓦ウヰスキー麥酒類卸賣
營口青堆子綏定門外　志岐組

營口青堆子街三百六十四號
硝子製造　菅野玻璃廠
THE OFFICE M. SUGANO'S GLASS MANUFACTORY.
No. 364, St. Chingtaizu, YINGKOW.

和洋　御旅館　御料理
奉天軍政署指定旅館
奉天館
奉天城內鐘樓南大街（電話十四番）

日清俱樂部
奉天城內大南門裡大街（電話十五番）
麵麭製造　西洋洗濯
靴製造　日本大工
理髮　裁縫
氷　御小賣所

奉天小西關新來當街々
御料理　本店　金城館（電話十九）

奉天小西門街大什字街
御旅館　金城ホテル（電話二〇）

御披露

追々暑氣に相向ひ申候處各位倍御清榮奉大賀候陳は今般營業擴張と同時に營口支店に於ても在來の婦人一切入れ替へ新に江戸生粹の美人數十名を呼寄せ候從つて趣向も更り千編一律の遊びにあかせられ候御方樣には一入の興味を感ぜらるゝことと奉存候尚樓上等も暑さに應し設備を改め候間御納涼旁あつさりとせし晩餐を召させらるゝにも好適と存申候御散步の折柄是非共御試遊被下度伏て奉願上候

營口永世街　御料理支店　金城館（電話八三）
營口永世街　御旅館支店　金城ホテル
大連市吉野町　御料理支店　金城館
大連市吉野町　御旅館支店　金城館

新着
金升洋行
盛進商行

店頭陳列　つり切
七月三日より十五日まで
第二回夏物の荷着大賣出
從來の通りくじ行景品を呈す
永世街　（キ）木村呉服店

輸出組合　日本官煙專賣處廣告

江副洋行及代々木煙公司の儀は從來合同營業として日本政府製造烟草一手販賣の特許を受け露領へ輸出致居候處今回之を擴張して輸出組合を組織するの認可を得更に滿洲地方の各營業をも合同致候上大連安東縣營口遼陽奉天鐵嶺の各地に日本官煙專賣處と稱するものを置き專ら華客の御便利を圖り誠實廉價を旨とし營業仕候間倍舊御引立被成下度奉願上候敬白

兩切紙卷煙草

一ロングライフ　三十函入
一リリー　仝
一チェリー　仝
一スター　仝
一ゴールデンベット　仝
一オリエント　仝

口付紙卷煙草

一朝日　二十函入
一大和　五十函入
一敷島　五十函入
一はまれ　仝

刻煙草

一福壽草　白梅
一さつき　あやめ
一はぎ　もみぢ

代理店所在地

旅順口、金州、蓋平、新民府、昌圖、鳳凰城、

本號係代々木煙公司江副洋行兩號合辦。現開設在大連、安東縣、營口、遼陽、奉天、鐵嶺等處。專售日本官造紙煙　朝日（紅旭牌）　大和（雲花牌）　敷島（蓬島牌）　媽媽禮（軍旗牌）　隆佑來福（雙仙鶴牌）　利利（百合花牌）　捷利（櫻花牌）　斯達（星象牌）　哥耳天巴德（蝙蝠牌）　等九種及煙絲福壽草、白梅、杜鵑花、菖蒲、胡枝、紅楓、等六種、馥馨桂馥、不啻品色絕佳。甚適衞生。而價極廉。均己馳名。大方士商賜顧者。請光臨本號或經理。面議可也。此仰

代理店所在地

旅順口、金州、蓋平、新民府、昌圖、鳳凰城、

營口河岸通（舊代々木商會跡）
日本官煙營口專賣處

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy 80 cts. per month.
本紙定價　一枚ニ付　銀四仙　一ケ月前金　銀八十仙